

## 公益法人等(注1)の被災者支援、震災復興の活動、寄附について

(注1) 国所管の公益法人及び移行法人(特例民法法人から一般法人に移行した法人)

平成25年5月8日 現在

(注2) 支援活動概要欄の凡例: ○は、既に活動しているもの、△は、検討中のもの、( ) 書きは実施時期を示す。なお、支援活動の概要は、法人からの申告をそのままに記載した。

内閣府公益認定等委員会事務局

(注3) 薄黄色  で塗り潰しされている行は、前回公表時から追加又は変更があることを示す。

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
<b>【一般法人】</b>						
<b>あ 行</b>						
A002701	(一社)映画演劇文化協会	東京都千代田区有楽町一丁目5番2号 東宝日比谷ビル 松岡 功	△ミュージカル公演を東北地区で実施検討中。		03-3591-8530 (武田 和)	
A002138	(一財)医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団	東京都渋谷区渋谷2-2-15 寺尾 允男	○東日本大震災被災者支援特別企画として、「第100回記念 薬事エキスパート研修会」を平成23年8月1日に開催。受講料の全額を東日本大震災被災者のために、特に大きな被害を受けた地方自治体へ義援金として寄附。	○東日本震災被災者の方々を支援するために当財団が義援金100万円を支出し、特に大きな被害を受けた岩手県、宮城県及び福島県へ寄附。(4月13日寄付)  ○東日本大震災で被災された方々のために当協会内に募金箱を設置し、職員から義援金を募集(4月5日から実施、4月8日締め切り)し、集まった42万2,373円を、特に大きな被害を受けた岩手県、宮城県及び福島県へ寄附。(4月13日寄付)  ○東日本大震災被災者支援特別企画として、「第100回記念 薬事エキスパート研修会」を8月1日に開催。受講料の全額276万5,000円を義援金として、特に大きな被害を受けた岩手県、宮城県及び福島県へ寄附。(8月9日寄付)	03-3400-5634 (福岡)	<a href="http://www.sjp.jp/">http://www.sjp.jp/</a>
A017252	(一財)岩垂育英会	大阪府吹田市山田丘1-8 大阪大学大学院歯学研究科顎口腔病態制御学講座 薬理学教室 岩館 薫子	○このたびの東日本大震災に伴って、被害を受けた、あるいは、研究が困難となった基礎歯科医学研究に従事している大学院生について、従来の奨学生募集枠である10名に加えて、さらに3名の追加募集を行います。(1名 600,000円/年)		06-6879-2911 (堀口)	<a href="http://web.dent.osaka-u.ac.jp/~pharm/iwadari/iwadari.html">http://web.dent.osaka-u.ac.jp/~pharm/iwadari/iwadari.html</a>
A005240	(一財)医療経済研究・社会保険福祉協会	東京都西新橋1丁目5番11号 幸田 正孝	○当財団が取扱っている年金転貸住宅融資利用者のうち被災された債務者に対し、申出に基づき独立行政法人福祉医療機構の償還猶予制度を適用すると同時に、当面、当財団独自施策として償還猶予制度の適用者に対し、猶予期間中の管理手数料(月500円)、団体生命保険特約料(融資残高1万円あたり4円50銭)及び被災以降の延滞利息を免除する。	○東日本大震災の被災者義援金200万円を日本赤十字社に寄附。	03-3593-8912 (総務部)	
A009193	(一財)大阪科学技術センター	大阪府大阪市西区鞠本町1-8-4 齊藤 紀彦	△被災地の学校等は現在も震災等の影響により始業式の延期や、校舎とりわけ理科室・機器類の破損等で児童・生徒たちの活動にも大きな支障が生じている。この様な中で地域の科学館が、福島県の小・中学生、高校生への科学普及活動の場として、また被災者受け入れ施設として大きな役割を果たしている。避難所の子どもたちは外出やイベント等の自粛で精神的にもストレスを抱えていることから、福島県下の科学館と協力し、被災者に対し実験や工作教室を実施して、被災者支援を行う。(5月2日～5月6日)		06-6443-5318 (普及事業部)	

## か 行

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A018262	(一社)海外農業開発協会	東京都港区赤坂8-10-32 理事長 仁科 雅夫	△農業生産、生活改善等を通じた農村活性化のための人材育成システム(海外農業開発従事経験者、都市部人材を研修人材として地方農村へ振り向ける等)の橋渡し役として積極的に取り組む。		03-3478-3509 (井佐 彰洋)	
A006753	(一財)外国為替貿易研究会	東京都中央区日本橋本町3-2-11	○当法人発行の「主要外国通貨図録」につき、紛失、著しい破損が生じた場合は、無償にて新たに送る旨、被災地金融機関に対して周知・伝達を行った。(先方より要請あり次第実施)	○東日本大震災支援のため、当法人及び役員一同で日本赤十字社に寄付金の払い込みを行った。(4月6日実施)	03-3241-7721 (明石)	
A002157	(一財)化学及血清療法研究所	熊本市大窪1丁目6-1 船津 昭信	○被災地へ、動物用医薬品(狂犬病ワクチン500頭分)を無償提供。 △被災地へ、医療用医薬品(血漿分画製剤)の無償提供を検討。	○義援金2千万円を日本赤十字社へ寄附。 ○研究所内の従業員有志に義援金を募り、集った1,949,050円を日本赤十字社へ寄附。	096-344-1385 (企画課濱治)	<a href="http://www.kaketsuken.or.jp/pdf/Kaketsuken_PressRelease_20110322.pdf">http://www.kaketsuken.or.jp/pdf/Kaketsuken_PressRelease_20110322.pdf</a>
A001080	(一社)化学情報協会	東京都文京区本駒込6-25-4、中居ビル 伊藤 卓	○被災した大学関係者が SciFinder (化学関係オンライン情報サービス)を学外からでも利用できる措置を実施	○協会としての義援金を日本赤十字社へ寄附(3月31日実施)	03-5978-3608 (津山)	<a href="http://www.iaici.or.jp/news/news.php?selectedid=898">http://www.iaici.or.jp/news/news.php?selectedid=898</a>
A018231	(一財)学生サポートセンター	東京都渋谷区神宮前 5-52-2 青山オーバルビル15階 理事長 北澤 俊和	○「東日本大地震対策本部・進学相談窓口」の開設。 当財団は、学生の生活にかかわる各種の支援事業活動を通じて、心や人間性の充実した学生生活の実現を推進し、我が国の高等教育の振興に寄与することを目的としている。今回の大震災により、今春大学や専門学校等に進学する学生が、住まいや新生活の情報の欠如により不安を抱えていることを踏まえ、少しでも安心して今後の学生生活を送ることができるよう、フリーダイヤルによる進学相談窓口を開設した。(進学先が東日本の方:TEL:0120-55-7497、進学先が西日本の方:TEL:0120-55-7498) 相談窓口では、学生や保護者に対して進学先周辺の安全で安心な住まいに関する情報の提供や、一人暮らしに関わる各種の相談を受け付ける。(4月8日から受付)		03-5766-8207 (三橋)	<a href="http://www.gakusei-sc.or.jp">http://www.gakusei-sc.or.jp</a>
A003122	(一財)カケンテストセンター	東京都中央区日本橋本石町 4-4-20 理事長 姉崎直己		○日本赤十字社を通じて義援金を寄付(100万円)	03-3241-7319 (総務課 岩田課長)	
A005202	(一財)川村理化学研究所	千葉県佐倉市坂戸631番地 江原 俊治		○(公財)公益法人協会が行っている「『東日本大震災』被害者緊急支援のための救援基金」に4月11日寄附。	043-498-2111(代表) (担当 藤田信一)	
A005832	(一社)環境情報科学センター	東京都千代田区四番町8-19 丸田 頼一		○東日本大震災緊急支援のための義援金として、3月下旬に日本赤十字社を通じ100万円を寄附いたしました。	03-3265-3916 (町田)	<a href="http://www.ceis.or.jp/shinsaigienkin_message">http://www.ceis.or.jp/shinsaigienkin_message</a>

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A004055	(一財)関東電気 保安協会	東京都豊島区池袋3-1-2 理事長 中村 秋夫	当協会が今般の東日本大震災緊急支援のために行った支援活動の概要は、以下のとおり ○被災者を受け入れる施設に高圧受電するための保安業務契約を締結 (使用期間中、毎月点検を実施。点検手数料を無料措置)  ○復旧の見込みが立たないお客さまに対し、復旧するまでの間、点検手数料を無料措置  ○練馬区実施の「被災地支援事業」で飲料水及び食料を提供したほか、支援物資の整理作業に参加  ○栃木県が運営を行う避難所へのボランティア活動(運営手伝い及び簡易な電気設備工事等)に参加  ○茨城県実施の「東日本大震災からの復興応援企画(がんばろう!茨城)」に参加(3月23日実施) (掲載料の一部を茨城新聞文化福祉事業団を通じて被災地復興に使用)  ○埼玉県が運営を行う避難所へのボランティア活動に参加(3月23日実施)	当協会が今般の東日本大震災緊急支援のために行った支援活動の概要は、以下のとおり ○日本赤十字社に義援金を寄附(3月31日実施)	03-6812-1689 (大川)	<a href="http://www.kdh.or.jp/">http://www.kdh.or.jp/</a>
A001813	(一財)機械振興協 会	東京都港区芝公園3-5-8 庄山 悦彦	△経済研究所、技術研究所の両研究所において、23年度に予定していた調査研究の内容を変更し、経済・経営・技術の面から「機械産業へ与える影響調査(仮題)」を実施し、独自性のある提言を行うことで後方支援できるか検討中。(23年度事業において実施予定)	○東日本大震災緊急支援のための募金活動を実施。中央共同募金会を通じて行う。(3月25日から実施)	03-3434-8224 (中村)	
A007024	(一財)九州電気保 安協会	福岡市中央区薬院1丁目13番8号 樋口 隆啓		○「東日本大震災復興支援」のため、日本赤十字社へ寄附を行った。(3月23日実施)  ○「東北地方太平洋沖地震災害救援」として、社内で募金を募っている。	092-711-0056 (企画グループ 井上)	
A018974	(一財)教育調査研 究所	東京都千代田区神田神保町2-10 新井 郁男	○機関誌『教育展望』6月号において、東日本大震災を受けた被災地の学校関係者を励ます緊急メッセージ「東日本大震災を思う」を企画		03-3238-6974 (真嶋 慎子)	
A003648	(一社)共同通信社	東京都港区東新橋1-7-1 石川 聡	○東日本大震災の発生直後からニュースを国内、国外の報道機関に広く提供。混乱の中で、安否情報や被災状況、被災者の生活情報など、正確なニュースを迅速に伝えた。特に海外の報道機関から高い評価を受け、支援に役立てた。(3月11日から実施)		03-6252-8011 (総務局)	<a href="http://www.kyodonews.jp/">http://www.kyodonews.jp/</a>
A017014	(一社)近畿化学協 会	大阪府西区鞆本町1-8-4 会長 馬場 章夫	△東北地方太平洋沖地震被災地域向け出前教室実施支援活動:東北地方太平洋沖地震において、避難所で生活する生徒・児童を対象に地域の科学技術館が出前教室を行うに際して実施が困難になっている状況に対応して教育的支援を行う。(5月2日~5月6日)	△福島県下で出前教室を実施する事業に対して福島科学技術館を通じて被災者支援協力として出前教室実施支援金の寄附を行う。	06-6441-5531 (専務理事・事務局長 廣澤 修次)	<a href="http://www.kinka.or.jp">http://www.kinka.or.jp</a>
A006241	(一社)金融財政事 情研究会	東京都新宿区南元町19 倉田 勲		○「東日本大震災」の被災者の方々や被災地の復旧・復興に少しでも役立てていただくために、日本赤十字社に対し、法人として100万円、役職員から504,438円、合計1,504,438円の義援金を寄附させていただいた。	03-3358-1161 (事務局長 河野 晃史)	
A014226	(一社)慶應倶楽部	東京都中央区銀座6-7-16 岩月ビル 会長 服部 禮次郎		○3/25 慶應義塾義援金受け入れ口座に1,025,000円寄附。(慶應義塾より日本赤十字社へ寄附、被災者の医療活動に使用)	03-3574-1714 (平尾)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A013280	(一財)慶応工学会	東京都港区三田2-11-15 理事長 北城 格太郎	△東北地方出身学生のうち、保護者が被災し経済的支援が必要な学生を対象に、緊急支援策として奨学金を支給する。募集人数 13人~14人 給費額 1人 100,000円 学部学生、大学院生を対象に募集を終了し選考中である。		03-6400-3095 (渡辺)	
A008150	(一社)軽金属溶接協会	東京都千代田区神田佐久間町3-37-23 由良ビル 会長:小林 紘二郎		○被災した協会会員企業(1社)の所在地、釜石市に義援金(25万円)を送った。 ○溶接技術試験会場の内、1会場(宮城職業能力開発促進センター)が被災したため、センターの所在地、多賀城市に義援金(25万円)を送った。	03-3863-5545 (総務部長 岩本 直樹)	
A012926	(一財)ケケン試験認証センター	東京都文京区湯島2-31-30 理事長 鈴木 一重		○東日本大震災緊急支援のため、本法人より義援金として30万円を日本赤十字社へ 3月28日振込実行済。 ○東日本大震災緊急支援のため、本法人の役職員対象に3月25日までに寄附を募集し、 155,145円を3月28日に、日本赤十字社へ振込実行済。	03-3818-6111 (中村徳男)	
A009844	(一財)原子力弘済会	茨城県那珂郡東海村白方白根2-4 理事長 飯塚 幸治	△被災者支援及び震災復興のためのボランティア活動に参加する会員のボランティア保険料等を負担し活動を支援する予定	△東日本大震災により被災した地域を支援するための寄付を検討中 (理事会・評議員会にて審議・決定する予定)	029-282-6273 (打越 克己)	<a href="http://www.isdi.or.jp/~kosai/">http://www.isdi.or.jp/~kosai/</a>
A003077	(一財)工業所有権協力センター	東京都江東区木場1-2-15 W3棟 岡松 壯三郎		○東日本大震災に対する支援のため、役職員から義援金を募集し、785,260円を日本赤十字社へ寄附しました。 ○東日本大震災に対する支援のため、当団体の全役職員から構成される親睦会(役職員の会費による運営)の例会を自粛し、その経費の一部から、500万円を日本赤十字社へ寄附しました。 ○東日本大震災に対する支援のため、公益目的支出計画を変更し、500万円を日本赤十字社へ寄附しました。	03-6665-7850 (事務局長 和久井信男)	
A001533	(一財)工業所有権電子情報化センター	東京都千代田区五番町5-5 小長 啓一		△東日本大震災復興支援のため、公益目的支出計画の一部として、日本赤十字社などへ特定寄付を行う。本件特定寄付は、平成23年度定時評議員会の承認及び内閣府の認可を経て、平成23年度から実施する予定。	03-3237-6511 (参与・総務部長小林正己)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A008565	(一財)浩志会	東京都港区1-4-5 文芸ビル5F 黒野 匡彦	△過去から本年度までの事業への全ての参加者(以下、会員と便宜的に称する。)への募金活動はもとより、一般財団としても相応の額をプラスし関係団体復興等支援活動を行っている団体を候補に検討中)へ支援金を提供する。 ○会員へは、ボランティア活動を含めた支援活動を奨励する。 ○研究会員の本年度テーマ「30年後の日本を見据えて我々は何をすべきか」に、今回の東日本大震災を現状認識のベースとして追加し、検討するよう要請する他、他の会員にも中長期的な視点からの復興への提言活動を奨励。		03-3593-3773 (関口理事・山本)	
A004035	(一財)厚生労働統計協会	東京都港区六本木5丁目13番14号 高原 亮治		○東日本大震災緊急支援のための義援金として日本赤十字社へ100万円の寄附を行う。 (3月30日に寄附)	03-3586-3361 (大橋)	<a href="http://www.hws-kyokai.or.jp/">http://www.hws-kyokai.or.jp/</a>
A004234	(一財)国際開発センター	住所:東京都品川区東品川4-12-6 日立ソリューションズタワーB 22階 代表者:竹内 正興	○被災地で積極的な支援を展開している(特活)難民を助ける会からの要請を受け、複数の職員を派遣して物資管理・運搬、調整、報告書作成などを支援している。(4月4日から実施)		03-6718-5931 (渡辺)	
A016681	(一社)国際善隣協会	東京都港区新橋1-5-5 理事長 古海 建一	△このたびの震災は、多くの人命や資産が失われましたが、困難な状況の中でいち早く経済活動を再開されることを祈り資金的な援助を計画、具体的には当協会の会員の方の関係先である、八戸市市川漁業協同組合の被害状況が深刻である旨の情報を得られたため、寄附金の支払いを予定している。	△東日本大震災緊急支援のため、八戸市の市川漁業共同組合に対して、寄附金の支払いを予定している。(5月中に実施予定)	03-3573-3051(事務局 長 金澤 毅)	
A004969	(一財)雇用開発センター	住所:東京都千代田区内神田一丁目9番12号 代表者:井上 美悠紀	△将来的に、雇用促進という観点で、震災の復興のお役に立てればと、検討をしたい。		03-6439-5582 (増田)	

さ 行

A008481	(一財)災害科学研究所	大阪府大阪市北区中之島3丁目2番4号 大阪朝日ビル 理事長 榎木 亨	△当研究所・研究員が地盤工学的視点から青森県、宮城県等の被災状況調査(3月下旬から約2週間)を実施した成果について、来たる4月28日開催の「ジオテク講演会」にて「緊急速報・東日本大震災報告」と題し講演する。また、これらの内容は報告書としてまとめ、当研究所より公表する予定としている。		06-6202-5602 (野口 恵司)	<a href="http://csi.or.jp/?p=567">http://csi.or.jp/?p=567</a>
A001436	(一財)埼玉県人会	東京都台東区上野6-16-16 黒田ビル801号室 代表理事 大塚 陸毅		△東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社などへ寄附を行う。 ・4月8日・9日の2日間にわたり、JR浦和駅前にて会員・事務局員により街頭募金を実施。 ・募集義援金については、日本赤十字社などへ寄附を行う。	03-3834-2091 (黒木 睦哉)	
A008775	(一財)材料科学技術振興財団	東京都世田谷区喜多見1-18-6 理事長 増島 勝	△福島・北関東東地区における放射線検査等を含む分析による支援活動を実施。(5月初旬より実施予定) △輸出品に関する放射線検査等を含む分析を実施。(5月初旬より実施予定) △被災地へのボランティア派遣を実施。参加者は職員の有志を募る。(5/9(月)から定期的に、継続実施予定)	○東日本大震災緊急支援のための職員へ義援金を募集し、寄附を実施 ・寄付先:日本赤十字社 ・寄付日:平成23年3月25日 △職員へ義援金を募集、第二弾を実施予定	03-3415-1555(総務部 リーダー 樋口 哲也)	<a href="http://www.mst.or.jp/">http://www.mst.or.jp/</a>
A010800	(一財)サンスター財団	大阪府高槻市朝日町3-1 理事長 本田 孔土	○当財団を含むサンスターグループとして、被災地へ支援物資を提供。 ・支援物資を内閣府、日本歯科医師会等を通じて提供しました。(3月21日~23日) デンタルリンス10万個、トラベルセット10万セット、 歯ブラシ 10万本、野菜ジュース12万缶 △当財団を含むサンスターグループとして、被災者の口腔ケアをするための歯科医師及び歯科衛生士による歯科健診チームの派遣を検討中。	○当財団を含むサンスターグループとして、被災地へ義援金を提供。 ・義援金30万円を日本赤十字社大阪府支部へ寄附を行いました。(3月22日)	072-682-7298 (事務局 吉岡 弘員)	<a href="http://jp.sunstar.com/notice/20110325.html">http://jp.sunstar.com/notice/20110325.html</a>

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A015066	(一財)私学研修福祉会	東京都千代田区九段北4-2-25 理事長 増田 壽男		○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行う。(3月19日から4月30日まで実施)	03-3261-9921 (総務 伊藤)	
A007716	(一社)至誠会	東京都新宿区河田町10番13号 会長 竹宮 敏子		○東日本大震災緊急支援のための、日本赤十字社へ100万円の義援金を振り込む。(3月22日付) ○東日本大震災緊急支援のための、会員より寄附を募集。(専用口座を開設し、ホームページへ掲載。3月25日から受け付けを開始)	03-3341-8422 (権根マリ)	<a href="http://www.shiseikai.or.jp/">http://www.shiseikai.or.jp/</a>
A001472	(一財)姿勢研究所	東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル 大磯 公男		○東日本大震災緊急支援のための義援金を財団内で募集し出捐母体である第一生命を通じて、外部機関へ寄附を行った。(3月16日に実施)	03-5221-5832 (中村)	
A015858	(一社)自然科学書協会	東京都千代田区神田神保町1-101 神保町101ビル1F 後藤 武	○協会会員社70社に、被災者および救援活動をされている方々に向けて、出版物に掲載されている役立つ情報(医療・看護・介護、心のケア、原子力・放射能に関すること、災害復興事業に必要と思われる情報)を各社HP上に掲載し発信してほしい旨依頼。それを受け、医学系の出版社では医療技術や治療薬、看護、介護、心のケアなどに関する情報を発信しているほか、理学・科学・工学系の出版社では地震・津波、原子力利用とその問題点、また震災復興の関連記事などの掲載出版物をアップして被災者や救援活動従事者を支援している。  △日本出版クラブや関連団体の義援金要請に対して会員に協力を呼びかけているほか、出版関連団体が立ち上げた「<大震災>出版対策センター」の活動に積極的に協力していく。	○会員社に向けて、日本出版クラブの呼びかけの「出版界の『東北・関東大震災』被災者救援募金」への協力を依頼	03-5577-6301 (高山)	
A005326	(一財)自然公園財団	東京都港区西新橋2-1-1-6 ニュー西新橋ビル8階 代表理事 熊谷 洋一	○被災地へ、物資(食料品)を20,000点提供。(4月4日から実施)		03-3592-1171 (総務課 齋藤)	
A001111	(一社)私的録音補償金管理協会	東京都千代田区麹町1-8-14 田口 幸太郎		○東日本大震災義援金政府窓口を通じて義援金 ¥100,000を送金(平成23年7月20日)	03-3261-3444 (宮城)	
A019842	(一財)司法協会	東京都中央区築地1-4-5 藤村 義徳		△東日本大震災緊急支援のための義援金の寄附を行う。	03-5148-6524 (三角)	
A003617	(一社)春陽会	東京都新宿区須賀町3-13第2宿谷ビル2F 丸山 宏	△チャリティーの実施(4月13日~25日国立新美術館で開催の第88回春陽展に於いて、会員作品を展示販売し、その売上金の全額をNHK厚生文化事業団を通じて寄付する。)	△東北地方太平洋沖地震義援金募金活動(4月13日~25日国立新美術館で開催の第88回春陽展に於いて実施し、その後名古屋及び大阪巡回展にて実施予定。義援金は日本赤十字社等へ寄付する。)  △チャリティーの実施(4月13日~25日国立新美術館で開催の第88回春陽展に於いて、会員作品を展示販売し、その売上金の全額をNHK厚生文化事業団を通じて寄付する。)(再掲)	03-6812-9943 (奥田)	<a href="http://www.shunyo-kai.or.jp">http://www.shunyo-kai.or.jp</a>

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003139	(一財)尚志社	大阪府大阪市中央区二丁目3番6号 武田薬品工業株式会社内 理事長 吉田 豊次	△2011年度に採用する奨学生の推薦を依頼している大学のうち、東日本に所在する大学からの2011年度奨学生の採用を増員する。増員の学生の採用に際しては、学業成績に加え、被災状況や世帯収入に重きを置く。	△宮城・福島・岩手の各県、もしくは、東北地方の国立大学(東北大学、福島大学、岩手大学)に育英事業基金設立を条件に寄付。	06-6204-2267 (事務局長 本郷 友紀)	
A017389	(一社)情報科学技術協会	東京都文京区小石川2-5-7 小野寺夏生	○会誌「情報の科学と技術」において、被災地からのメッセージを紹介	○会誌「情報の科学と技術」の寄贈(福島県立図書館、23年度発行分の購読料免除)	03-3813-3791 (事務局長 田村 紀光)	
A009141	(一社)情報サービス産業協会	東京都中央区八重洲2-8-1 日東紡ビル9階 会長 浜口 友一	○「平成23年東北地方太平洋沖地震に伴う支援に関するお願い(社宅、生活支援物資の提供)」を会員企業に依頼中(3月21日より実施) ○被災者、被災地へのきめ細かなICT支援を行う「東日本大震災 ICT支援応援隊」を情報関連8団体で設立(4月11日より6月末まで活動予定) △被災した会員企業への見舞い金を準備中(4月末実施予定)	○「平成23年東北地方太平洋沖地震に伴う義援金、ボランティア活動資金ご協力をお願い」を会員企業に依頼中(3月17日より実施)	03-6214-1121 (事務局担当 田原)	<a href="http://www.iisa.or.jp/info/110316disaster_response.html">http://www.iisa.or.jp/info/110316disaster_response.html</a>
A006512	(一社)情報通信技術委員会	東京都港区芝公園1-1-12 羽鳥 光俊	○災害に強い将来網(*1)に関する課題についての討論会を開催。(4月7日実施) FG-FN(*2)成果物紹介ワークショップ ～パネル討論「3/11を経た我々は将来の網のため何をなすべきか」～ *1将来網:現在のネットワークより高度化され、より便利かつ高速にアクセスできるネットワーク。 *2 FG-FN:Focus Group on Future Networksの略で、ITU-T「国際電気通信連合の電気通信標準化部門」に設置されていた将来網の検討グループ。	○東日本大震災緊急支援のための義援金として、日本赤十字社へ寄附。(3月31日実施)	03-5776-7791 (内田)	<a href="http://www.ttc.or.jp/info/seminar/seminar110407/">http://www.ttc.or.jp/info/seminar/seminar110407/</a>
A001404	(一社)照明学会	東京都千代田区神田司町二丁目8番4号 吹田屋ビル3階 会長 橋 邦英	○被災された当会の会員に対して1年間の会費免除(3月30日、当会HPに掲載)		03-5294-0101 (事務局長 渡部 雄一)	<a href="http://www.ieij.or.jp/">http://www.ieij.or.jp/</a>
A004396	(一財)杉山報公会	東京都中央区明石町8番1号聖路加タワー 代表理事 嶋雅二	奨学金の募集を、被災地の大学を中心に行う。(応募方法・詳細はHP参照)		03-5148-7100(山田忠和)	<a href="http://www.sugiyama-houkokuai.or.jp/">http://www.sugiyama-houkokuai.or.jp/</a>
A008122	(一社)全国銀行協会	東京都千代田区丸の内1-3-1 奥 正之	○被災者の銀行取引に関する会員銀行の相談・照会窓口について周知(3月16日HP) ○銀行の休日業務について周知(3月19、26日新聞広告掲載・3月19日～週末HP掲載) ○「預金通帳、証書、届出の印鑑等を紛失した場合でも、預金者ご本人の確認を前提に預金の払い戻しを行うこと」等について周知(3月12日HP) ○被災者の取引銀行以外での預金払い戻しについて取扱いを決定・周知(4月1日記者発表・HP掲載、4月5日追加記者発表・HP掲載、4月6日以降順次実施) ○「義援金の募集を装った振り込め詐欺」について周知・注意喚起(3月18日HP掲載)		03-3216-3761 (広報室) 03-3216-3761 (企画部) 03-5252-3750 (事務システム部)	<a href="http://www.zenginkyo.or.jp/topic/consult/index.html">http://www.zenginkyo.or.jp/topic/consult/index.html</a>
A003109	(一社)全国陸上無線協会	東京都千代田区神田錦町3丁目6番 代表理事 川田 隆資	○岩手県災害対策本部等へ無線通信機400台を提供。(3月18日総務省重要無線室を通じて実施済み) ○会員を対象に東北地方太平洋沖地震義援金を募集し、被災した事務所(会員)などの復興支援等を行う。		03-3295-3301 (中山、永沼)	義援金のURL: <a href="http://www.rmko.or.jp/topics/files/2011/110318.pdf">http://www.rmko.or.jp/topics/files/2011/110318.pdf</a>

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A008722	(一社)送電線建設技術研究会	東京都千代田区内神田2-1-14 理事長 佐藤 泰一郎	<p>○福島第一原子力発電所の外部電源復旧工事に関する支援</p> <p>・送電線建設技術研究会関東支部の「大規模災害復旧連絡会」の態勢下で、当法人の会員会社 が、架空送電線の復旧工事を実施(会員工会社7社参加 技術者延べ約210人、高所作業員延 べ約650人が稼働)</p> <p>△東日本大震災被災地への義援金支出</p> <p>・送電線建設技術研究会本部 300万円(4月27日予定)</p> <p>・送電線建設技術研究会九州支部 100万円(3月29日)</p>		03-3253-6200 (小茂田健治)	

た 行

A009086	(一財)滝井記念財団	東京都品川区上大崎3-3-1 黒田 文千代	△被災地の団体及び青少年向けの助成を優先的に行う。(4月より助成応募開始予定)	△東日本大震災緊急支援のための義援金を、本部のある町内会を通じ行う。(4月中に実施予定)	03-5420-2885 (門馬)	
A007684	(一財)短期大学基準協会	東京都千代田区九段北4-2-11 関口 修	○震災により、建物が損壊するなど甚大な物的被害が生じた会員短期大学を対象に、平成23年度の会費を一部又は全額免除することとした。(5月30日付で文書を送付)		03-3261-3594 (柴山・福田)	
A001512	(一財)地域社会研究所	東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル 大磯 公男		○東日本大震災緊急支援のための義援金を財団内で募集し出捐母体である第一生命を通じて、外部機関へ寄附を行った。(3月16日に実施)	03-5221-5830 (中村)	
A003358	(一財)長寿社会開発センター	東京都港区虎ノ門3-8-21 理事長 伍藤忠春	○日本介護支援専門員協会は、東日本大震災対策本部を設置、支援金を募っているため、100万円の支援金を送金した。	<p>○日本介護支援専門員協会は、東日本大震災対策本部を設置、支援金を募っているため、100万円の支援金を送金した。(再掲)</p> <p>○全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会で被災された5県(青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県)へお見舞金として、夫々6万円を送金した。</p> <p>○東北関東大震災・共同支援ネットワークへ寄付金として10万円を送金した。</p>	03-5470-6751 (伊藤)	
A017170	(一社)電気学会	東京都千代田区五番町6-2 Homat Horizontビル8F 会長 藤本 孝		○東北地方太平洋沖地震により被災された方々を支援するため義援金を募集し、日本赤十字社へ寄付を行う。(6月30日まで受付)	03-3221-7312 (一社)電気学会 総務課震災支援担当)	<a href="http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/17-info/data-01/info_110331-2.html">http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/17-info/data-01/info_110331-2.html</a>

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A008390	(一財)電気技術者試験センター	中央区八丁堀2-9-1 理事長 大野博伸	<p>○東日本大震災の災害救助法適用の地域(東京都を除く。)に居住する方を対象に、以下の支援措置を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第二種電気工事士試験の平成23年度上期試験及び下期試験の受験申込受付期間を別途設けた。(上期試験の申込み期間は4月18日～22日、下期試験の申込み期間は7月30日から8月5日、なお、この措置により上期試験の申込者数は約800名であった。)</li> <li>・第二種電気工事士試験の筆記試験免除者(平成22年度筆記試験合格者)で、平成23年度に受験できないと認められる方を対象に筆記試験免除を平成24年度へ適用する。</li> <li>・第一種及び第二種電気主任技術者試験の一次試験免除者(平成22年度一次試験合格者)で、平成23年度の受験申込みをしなかった方を対象に資格有効年度をそれぞれ1年延長する。</li> <li>・第一種及び第二種及び第三種電気主任技術者試験の科目合格留保者(平成21年度又は平成22年度科目合格者)で、平成23年度の受験申込みをしなかった方を対象に資格有効年度をそれぞれ1年延長する。</li> </ul>	○日本赤十字社等の団体に被災者に対する義援金30万円を寄附した。	03-3552-7651 (岩下 友則)	
A007589	(一社)電子情報技術産業協会	東京都千代田区大手町1-1-3 大手センタービル 代表理事会長 下村 節宏	<p>○被災された方々の情報収集に役立てていただくため、会員企業へ依頼し、テレビ750台、アンテナ(UHFアンテナ400本、BSアンテナ100台)、ラジオ4万台を無償提供。(3月17日から実施)</p> <p>○ICT支援応援隊を設立し、被災者の方々へ会員会社の協力により、PCを無償提供するとともに、現地でのネットワーク接続の設定を支援。(4月7日から実施)</p>		03-5218-1053 (広報室)  03-5218-1090 (ICT支援応援隊 事務局)	<a href="http://www.jeita.or.jp/cgi-bin/topics/detail.cgi?n=2002&amp;ca=1">http://www.jeita.or.jp/cgi-bin/topics/detail.cgi?n=2002&amp;ca=1</a>  <a href="http://www.jeita.or.jp/cgi-bin/topics/detail.cgi?n=2022&amp;ca=1">http://www.jeita.or.jp/cgi-bin/topics/detail.cgi?n=2022&amp;ca=1</a>
A005393	(一財)電波技術協会	川崎市麻生区万福寺1-2-3 田中征治	○釜石市日向地区仮設住宅サポートセンターの仮設住民の引きこもり対策及び健康管理ため、釜石市医師会医用通信メディア委員会が構築、運用する「セルフ測定健康管理システム」に対してQoL-SN研究会(事務局 当協会)が技術的指導をしており、当協会として同システムの構築、運用に必要な経費を助成した。	○釜石市医師会医用通信メディア委員会に対して、10月26日240万円の寄附を行った。	044-965-1200 (本田廣忠)	
A005263	(一社)電波産業会	東京都千代田区霞が関1-4-1 片山 幹雄		○東日本大震災に対する支援として、日本赤十字社を通じ義援金100万円を寄附した。(平成23年6月30日)	03-5510-8590 (宮田)	
A003827	(一財)東海技術センター	愛知県名古屋市中東区猪子石2-710 平山 正之	<p>○(社)日本環境測定分析協会(JEMCA)ボランティア環境測定分析に協力</p> <p>○(社)日本作業環境測定協会(JAWE)の義援金賛同及び石綿ボランティア測定の協力</p> <p>△(社)愛知県測定分析協会の義援金賛同予定</p>		052-771-5162 (総務部 丹川)	
A017332	(一社)東邦大学医学部東邦会	東京都大田区大森西5-21-16 会長 船松 洋	<p>○日本医師会災害医療チームに申請 医師3名 看護師2名 事務及び運転手の計6名で要請先 相馬中央病院及びその周辺の避難場所にて医療活動</p> <p>○東北及び関東計7県の医療体制援助のために支援金500万円を支給</p> <p>○全国支部からの義援金募集を行なっている。</p>		033-761-0338 (総務 中島)	<a href="http://www.toho-kai.jp/">http://www.toho-kai.jp/</a>

な 行

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A016109	(一財)中西奨学会	大阪府寝屋川市寝屋南1丁目3番1号 理事長 中西 一雄	<p>○被災地から進学する学生を対象に、平成23年度の採用奨学生のうち大学、大学院については“被災学生枠”として各校1名ずつ増員することとし、各学校宛に通知書を発送。</p> <p>■当会の事業目的(一部) 経済的理由により就学困難な者に対して奨学援助を行う。</p> <p>■増員の内容 ・例年採用枠…大学、大学院合計35名 ・今年度採用枠…大学、大学院合計66名(増員31名、増額10,692千円)</p>		06-6351-4832(中西金属工業株式会社内) (事務局 森原 隆繁)	
A002437	(一財)日中経済協会	東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル 張 富士夫		○4月6日、社団法人東北経済連合会へ義援金30万円を寄附。同連合会が被災各県に配賦を行う。	03-5511-2511 (総務部 今村健二)	
A011333	(一財)日本アマチュア無線振興協会	東京都豊島区巢鴨3丁目36番6号 原 昌三	○震災によりアマチュア無線の資格取得のための養成課程講習会を受講できなかった方に対して、要望に応じて、受講料等の返金あるいは講習会場の振替等の手続きを実施。また、受講可能な講習会についてホームページ等を通じて周知。	○日本赤十字社の「東日本大震災義援金」へ100万円を寄附した。(6月27日実施)	03-3910-7251 (平井)	<a href="http://www.iard.or.jp/">http://www.iard.or.jp/</a>
A005657	(一社)日本アパレル産業協会	東京都中央区日本橋2-8-6 廣内 武	○会員企業より各社支援できる商品リストを提出してもらい、政府の災害対策室と連絡し、必要なものをピンポイントで発送する(協力企業19社 70032枚(発送商品は11851枚)、3月25日仙台市及び茨城県、3月30日石巻市)。	○会員企業に対し義援金の募集を呼びかけた(4月5日現在で46社から応募)。	03-3275-0681 (中野)	
A010448	(一社)日本アレルギー学会	東京都台東区上野1-13-3 理事長 秋山 一男	<p>○アレルギー疾患に関する被災地の医療従事者向け「相談窓口」を開設(当法人HP上に公開)</p> <p>○当法人会員の医療機関へ、アレルギー患者の被災地からの転院可能医療機関を公開(当法人のHP上に公開)</p> <p>○関連団体等の「東北関東大震災」関連情報を公開(当法人のHP上に公開)</p> <p>○被災地への理事長からのメッセージ発信及び(公財)日本アレルギー協会からの協力要請に対する会員各位への協力要請の発信(当法人のHP上に掲載)</p>		03-5807-1701 (一乗 邦広)	<a href="http://www.isaweb.jp/">http://www.isaweb.jp/</a>
A010415	(一社)日本映像ソフト協会	東京都中央区築地2-12-10 築地MFビル26号館3階 桐畑 敏春	○弊協会の実施したショップコンテスト最優秀賞受賞店及び会員社の協力を得つつ、弊協会の災害見舞金規程に基づき、災害救助法適用地域の個人向けレンタルシステム加盟店約230店に対し、見舞金を総額約540万円支出(2011年7月15日実施)。		03-3542-4433 (酒井)	
A012667	(一財)日本エスペラント学会	東京都新宿区早稲田町12-3 理事長 柴山 純一	<p>○エスペランティストの被災状況を調査し、当法人のウェブサイトで公表するとともに、世界エスペラント協会へ通知した。</p> <p>○世界各地からのお見舞いを当法人のウェブサイトで公表した。</p> <p>○本会理事が、震災の状況についてエスペラントで執筆し、世界エスペラント協会のメーリングリスト等で世界各国へ発信している。</p>		03-3203-4581 (石野 良夫)	<a href="http://www.iei.or.jp/">http://www.iei.or.jp/</a>
A003482	(一社)日本エチオピア協会	東京都港区赤坂6丁目5番16号 ベアハウスビル地下1階 梅田 貞夫	<p>△エチオピアの日本人会有志(日本大使館、JICA、現地NGO他)による東日本大震災復興支援プラットフォームの日本側窓口として同プラットフォームに参加。 日本国内のエチオピア関連NGO/NPOとの連携により、現地で生産したオリジナル工芸品の収益を義援金として供出予定。</p> <p>○在日エチオピア大使館主催による、チャリティーワークショップ「エチオピアのダンスで日本を元気に! モカ・エチオピア・ダンスグループによるダンスワークショップ」への協賛。参加費用は大使館より日本赤十字社宛、義援金として送金されます。 (4月23日実施予定)</p> <p>△エチオピアのNGO団体より、エチオピアの工芸品等を販売し、その売り上げを義援金として送金したい旨の連絡があり、現在、具体的方法等、現地で協議中。</p>		03-6413-5956 (西尾)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A006952	(一社)日本エネルギー学会	東京都千代田区外神田 6-5-4 偕楽ビル(外神田)6階 会長 村木 茂	△学会誌に提言等の記事掲載を検討中。(4月20日から実施予定)		03-3834-6456 (本間 勲)	<a href="http://www.jie.or.jp">http://www.jie.or.jp</a>
A008315	(一社)日本オーディオ協会	東京都中央区築地2-8-9 校條 亮治	○震災で被災された小中学生に、よい音でよい音楽に触れて気持ちをリフレッシュしてもらえるように会員企業と協力してオーディオ機器と音楽CDを提供しています。 ・ ミニコンポ 15台、CDラジカセ 18台、DVDプレーヤー 10台、音楽CD 150枚		03-3546-1206 (事務局長・柚賀)	
A008317	(一社)日本音楽出版協会	東京都港区南青山2丁目 31番8号 会長 谷口 元		○義援金300万円を日本赤十字社を通じて寄付した。	03-3403-9141 (生沼士郎)	<a href="http://www.mpai.or.jp">http://www.mpai.or.jp</a>
A007478	(一社)日本音楽制作者連盟	東京都渋谷区神宮前5-48-1 神宮前和田ビル2F 理事長 大石 征裕	○チャリティーコンサート「～がんばれ東北!がんばれ日本!～東北関東大震災支援チャリティーコンサート what a wonderful world in OKINAWA」等に協力 ○当連盟会員プロダクションが開催するコンサートを通じた募金活動 ○避難所への支援物資提供に関する情報の会員社への案内 △今後は音楽通じて復興支援実施予定	○「NEXUS東日本大震災義援金プロジェクト」にて義援金を募集し、まず岩手県災害義援金募集委員会、宮城県災害対策本部、福島県災害対策本部へ寄付(3月25日実施)。現在も継続中。当連盟からも寄付。 ○当連盟会員プロダクションが開催するコンサートを通じた募金活動(再掲)	03-5467-6851 (常務理事兼事務局長 緒方 庶史)	<a href="http://www.nexus-web.net/nexus_aid/">http://www.nexus-web.net/nexus_aid/</a>
A002000	(一財)日本海事協会	東京都千代田区紀尾井 町4番7号 会長 上田 徳	○船舶放射性物質確認鑑定を無料で行う。 △津波で大破した非船級日本籍船舶(鋼船)の損傷鑑定について、国土交通省へ役務を提供する。 ○津波の損傷に関わる船級船の臨時検査手数料を無料とする。		03-5226-2011 (奥田)	
A004014	(一財)日本科学技術連盟	東京都渋谷区千駄ヶ谷5-10-11 蛇川 忠暉	○当法人内に設置しているQCサークル本部から、被災されたQCサークル東北支部と関東支部の各地区の応援と復旧・復興のために、全国の支部・地区に呼び掛けたところ、全国の8支部・25地区・1ブロックならびに個人から見舞金・活動支援金が寄せられた。また、当財団と友好関係にある、台湾・先鋒品質管制学術研究基金会(団体)、中国・海洋王照明科技股份有限公司(会社)、中国質量協会(個人)からも復旧・復興支援のため義援金が送られた。当法人は東北支部支部長会社ならびに青森・岩手・宮城・福島・茨城・千葉の5地区の地区長会社(または地区長)に、今後の支部・地区の活動資金に使用・活用いただくよう、QCサークル本部からの活動支援金と各支部・地区・個人・団体等から寄せられた見舞金・活動支援金・義援金、合計約400万円を均等にお送りした。 ○当法人ISO審査登録センターは審査登録機関として長年に亘って審査登録をいただいている組織への復興支援の意味を込めて、東北地方で特に被害が大きかったと思われる約20組織に対し、特別価格(通常価格の半額)での審査実施を決めた。 ○当法人ISO審査登録センターは、今回の大震災に伴い、本社機能又はサイトが被災地域に含まれる場合、また、組織が被災されていなくとも、顧客や購買先、アウトソースプロセス等が被災地内にあることも考えられるので、出来る限り現実的な対応をし、柔軟な審査プログラム運用に努めていくため、審査対応についての特別措置を定めた。詳細は当法人のホームページに掲載。 ○当法人と関わりのある企業・組織の技術者や設計者、あるいは大学の専門家から、復興のための多くの課題について、「設計」という視点で「こうすればいいのに!、こんな方法があるのになぜ気づかないの?」というような提言・設計解(アイデア)を募集し、当法人のウェブサイトに掲載して、意見交換の場を提供する。ウェブサイトでの募集期間は5月10日～6月30日、掲載は12月22日まで行う。	○当法人内に設置しているQCサークル本部から、被災されたQCサークル東北支部と関東支部の各地区の応援と復旧・復興のために、全国の支部・地区に呼び掛けたところ、全国の8支部・25地区・1ブロックならびに個人から見舞金・活動支援金が寄せられた。また、当財団と友好関係にある、台湾・先鋒品質管制学術研究基金会(団体)、中国・海洋王照明科技股份有限公司(会社)、中国質量協会(個人)からも復旧・復興支援のため義援金が送られた。当法人は東北支部支部長会社ならびに青森・岩手・宮城・福島・茨城・千葉の5地区の地区長会社(または地区長)に、今後の支部・地区の活動資金に使用・活用いただくよう、QCサークル本部からの活動支援金と各支部・地区・個人・団体等から寄せられた見舞金・活動支援金・義援金、合計約400万円を均等にお送りした。(再掲)	03-5379-1230 (渡井)	<a href="http://www.iuse.or.jp/">http://www.iuse.or.jp/</a>

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A003264	(一社)日本化学物質安全・情報センター	東京都中央区新川1-4-1 塩崎 保美		○弊法人として、東日本大震災緊急支援のため、義援金(10万円)を日本赤十字社に寄附を行った。  ○弊法人と友好関係にある、中華民国 財団法人安全衛生技術中心(SAHTECH)より東日本大震災緊急支援のため、義援金(40万円)の送金を戴き、弊法人が代理人として日本赤十字社に寄附を行った。	03-3297-8051 (事務局長 西 峰雄)	<a href="http://www.ietoc.or.jp/">http://www.ietoc.or.jp/</a>
A001984	(一社)日本歌手協会	東京都中央区八重洲2-11-6八重洲KNビル4F 田辺 靖雄	○被災地のボランティア活動のバックアップの為に募金活動を4月5日「けやきホール」にて歌手によるチャリティーライブを開催・募金は日本経団連社会貢献活動の中の災害ボランティア活動支援プロジェクト会議「支援P」に寄付を行う。	○被災地のボランティア活動のバックアップの為に募金活動を4月5日「けやきホール」にて歌手によるチャリティーライブを開催・募金は日本経団連社会貢献活動の中の災害ボランティア活動支援プロジェクト会議「支援P」に寄付を行う。(再掲)	03-2372-1620 (渡部)	<a href="http://www.nkk.or.jp">http://www.nkk.or.jp</a>
A009180	(一財)日本ガス機器検査協会	東京都港区赤坂1-4-10 木村 文彦	○被災地向けにカートリッジガスこんろをはじめとしたガス機器等の増産が実施及び計画されていることから、これら製品の安全性に関する検査認証申請が大幅増加することに対応し検査体制を拡充整備。(3月下旬から順次実施)	○一般財団法人日本ガス機器検査協会及びその役職員から日本赤十字社に義援金として500万円を寄付。(4月中旬に実施)	03-5570-5981 (青木)	<a href="http://www.ija-gase.or.jp/ija/top.html">http://www.ija-gase.or.jp/ija/top.html</a>
A009310	(一社)日本ガス協会	東京都港区西新橋1-1-3 東京桜田ビル 会長 鳥原 光憲	○東日本大震災により都市ガスの供給が停止した事業者に対し、全国の都市ガス事業者の協力のもと、総派遣者数約4000名の体制で復旧作業(閉栓、製造・供給設備の修繕、開栓)の支援を実施(3月11日から実施)。LNG(液化天然ガス)のローリー輸送等、被災した各ガス事業者の要請に応じた支援を実施。  ○災害拠点病院などガス供給優先度の高い施設向けに臨時にガスを供給する移動式ガス発生設備の貸し出し、カセットコンロ・ポンペの提供、避難所への移動式簡易シャワー装置の提供、などを実施。		03-3502-0112 (黒田、山田)	<a href="http://www.gas.or.jp/default.html">http://www.gas.or.jp/default.html</a>
A005200	(一社)日本かな書道会	大阪府大阪市淀川区東三国4-2-18 北大阪ビル302 後藤 恵美子		○東日本大震災緊急支援のため日本赤十字社へ寄附(8月11日実施)  ○東日本大震災緊急支援のため第34回かな書展の会場において募金箱を設置し、義援金を募集。日本赤十字社へ寄附(5月25日から30日実施)	06-6393-2581(丸尾)	
A010299	(一社)日本硝子製品工業会	東京都新宿区百人町3-21-16 会長 岡本 毅		○東日本大震災緊急支援のため本会が主になり他4団体とともに義援金を募集中。日本赤十字社に募金の予定。(3月28日から実施)	03-5937-5861 (加藤)	<a href="http://www.glassman.or.jp">http://www.glassman.or.jp</a>

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A007786	(一社)日本機械学会	東京都新宿区信濃町35 佐藤順一	<p>○1. 理事会の下に2011年4月より2013年3月まで東日本大震災調査・提言分科会を設置し、以下の調査・提言を行う。</p> <p>①機械設備等の被害状況と耐震対策技術の有効性、 ②力学体系に基づく津波被害のメカニズム理解、 ③被災地で活動できるロボット課題の整理、 ④被災地周辺の交通・物流分析、 ⑤エネルギーインフラの諸問題、 ⑥原発関連の維持規格と事故状況との関連、 ⑦地震、原発事故等に対する危機管理 また、他の学協会との連携など (2011年4月8日立ち上げ)</p> <p>2. 日本学術会議との連携 △2-1. 第三部機械工学委員会において、機械工学分野東日本大震災対応分科会の設置申請が行われ、本会とも連携していくことが確認されている。</p> <p>○2-2. 第三部土木工学・建築学委員会において「東日本大震災の総合対応に関する学協会連絡会」が設置され、先の阪神淡路大震災における対応を基に、活動を開始している(阪神淡路大震災では、建築、土木、機械などの被害について調査報告書26巻を合同で作成したほか、本会において写真集を刊行した)。(2011年3月28日立ち上げ)</p> <p>△3. 長期的視点からの提言を作成する活動 機械工学の学理と技術に基づき、定量的な観点から、以下の事項について具体的な提言を行う。 ①将来のエネルギー源・エネルギー利用に関する定量的検討評価と提言 ②原子力発電設備の設計基準、維持規格の見直し、再構築 ③人工物に対する信頼性・ロバスト性の確立と危機に対する管理制御方法 ④工学を社会に対して適正に説明する方法とそれのための機械技術者の人材育成</p>		03-5360-3500 (事務局長 大室孝幸)	東日本大震災への対応一覧 <a href="http://www.isme.or.jp/shinsai3/1/">http://www.isme.or.jp/shinsai3/1/</a>
A001609	(一財)日本気象協会	東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 55F 会長 松尾 道彦	<p>○①携帯電話公式サイト「気象協会」東北地方太平洋沖地震特設ページを開設、一般向け情報提供開始(3月11日から実施、毎日更新)</p> <p>○②気象ポータルtenki.jpに「東北地方太平洋沖地震」の情報まとめを掲載(3月11日から実施、毎日更新)</p> <p>○③被災地向け防災情報提供サービス(携帯サービスMICOS on mobileおよびPC向けサービスMICOS Fit)無償提供を開始(3月15日から当面の間)</p> <p>○④iPhoneでコミュニティFMラジオが聴けるアプリ「コミュニティFM for iPhone(i-コミュラジ)」を無料提供(3月17日から当面の間)</p> <p>○⑤東北地方太平洋沖地震津波の概要(速報)を公表(3月29日)</p> <p>△⑥携帯型熱中症計の復旧・復興地域への配布 ※「携帯型熱中症計」は、計測した気温と湿度から日本気象協会の独自の計算手法により熱中症指標値(WBGT近似値)を算出し、熱中症の危険度ランクを表示することで、屋内外における職場環境やスポーツ環境、生活環境での熱中症予防に役立てることを目的に作られた製品です。 (ホームページ参照) <a href="http://www.jwa.or.jp/content/view/full/2708/">http://www.jwa.or.jp/content/view/full/2708/</a></p>		03-5958-8165 (事業課 西村)	<p>① <a href="http://www.iwa.or.jp/content/view/full/3705/">http://www.iwa.or.jp/content/view/full/3705/</a></p> <p>② <a href="http://tenki.jp/docs/info.html">http://tenki.jp/docs/info.html</a></p> <p>④ <a href="http://www.iwa.or.jp/content/view/full/3713/">http://www.iwa.or.jp/content/view/full/3713/</a></p> <p>⑤ <a href="http://www.iwa.or.jp/content/view/full/3720/">http://www.iwa.or.jp/content/view/full/3720/</a></p>
A006306	(一社)日本喫煙具協会	東京都台東区寿3-19-5 廣田良平	○会員には独自で義援金、支援物資等を提供されるよう要請文書を出している。 (3月22日及び3月31日付け)	○東日本大震災緊急支援のための義援金100万円を日本経済新聞社を通じて日本赤十字社へ寄附した。(3月31日実施)	03-3845-6121 (中嶋昭和)	
A002692	(一財)日本経営史研究所	東京都千代田区三崎町2-0-3 会長 田付 茉莉子		○「(公財)公益法人協会」とりまとめの、『東日本大震災』被害者緊急支援のための救援基金」に寄附。金額¥100,000円	03-3262-1090 (佐藤勉)	

法人 コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A006345	(一財)日本経済研究所	東京都千代田区神田駿河台3-3-4 理事長:大川澄人	○レポート「震災の復旧・復興に関する資料と論点の整理」を発表		03-5280-6102 (事務局長 高田 裕久)	<a href="http://www.ieri.or.jp/">http://www.ieri.or.jp/</a>
A006443	(一社)日本毛皮協会	東京都中央区日本橋茅場町2-8-7 ミヤジマビル7階 中村 友昭	○支援物資の送り方周知(3月16日) ○経済産業省からの支援要請周知(3月22日) ○「日本はひとつ」しごとプロジェクト周知(4月7日)	○東日本大震災緊急支援のための義援金100万円を日本赤十字社に寄附。(4月7日)	03-3663-1120 (森)	
A005521	(一社)日本下水道施設業協会	東京都中央区新川2丁目6番16号 幡掛 大輔	○被災自治体への復旧器材(水中ポンプ等)の提供。 ○被災地において、会員企業が調査・応急復旧工事を行うに当たって必要な情報提供。	△東日本大震災支援のため義援金を募集し、日本赤十字社等へ寄付を行う。	03-3552-0991 (事務局長 堀部正美)	
A020225	(一社)日本血液学会	京都府京都市左京区吉田河原町14 財団法人近畿地方発明センター内 理事長 金倉 譲	○被災地医師支援 東北地方太平洋沖地震被災地診療への関連情報として、本学会ホームページに、被災地で診療されている医師の方へ、血液疾患診療やがん化学療法の受け入れが可能な施設等の情報を、3月17日より掲載している。 ○被災地研究者支援 被災研究者支援を目的とした共同研究課題募集をHPに掲載している。		075-752-2844 (事務局長 井尻 勤)	<a href="http://www.ishem.or.jp/">http://www.ishem.or.jp/</a>
A013828	(一社)日本原子力産業協会	東京都港区新橋2-1-3 今井 敬		○原子力発電所事故により避難されている方々への支援のため、義援金を募集し、福島県の避難者の市町村(地方公共団体)に届ける。	03-6812-7100 (総務部 堀内 令)	<a href="http://www.jaif.or.jp/ja/news/2011/fukushima_donation.html">http://www.jaif.or.jp/ja/news/2011/fukushima_donation.html</a>
A004749	(一財)日本原子力文化振興財団	東京都港区芝浦2-3-31 秋元 勇巳	△東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故関連の対応専用サイトを準備中 ○当財団ホームページ内に当該地震に関するページを掲載(放射線の知識や関連サイトへのリンク紹介等 3月15日より設置・随時更新)	○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附(4月6日送金、現在も事務所入口に募金箱設置継続中)	03-6891-1571 (白坂)	<a href="http://www.iaero.or.jp">http://www.iaero.or.jp</a>
A011255	(一社)日本建築学会	東京都港区芝5-26-20 会長 佐藤 滋	○大災害調査復興支援本部を立ち上げと同時に「災害情報アーカイブ」を設置し、学術調査、復興支援のための災害情報の収集を開始。東北支部・関東支部を中心に学術調査を開始。(3月11日から実施) ○学術調査情報を共有するために東北地方太平洋沖地震被害調査連絡会設置(工学系5学会)(3月15日) ○東日本大震災の総合対策に関する学協会連絡会設置(20学協会)(3月28日) ○東北地方太平洋沖地震後の国土・地域振興に関する関連学協会会長共同アピール(建設系7学協会)(3月31日) ○東北地方太平洋沖地震および一連の地震緊急調査報告会(4月6日、4月23日) ○まちづくり展・連続ワークショップにおいて復旧・復興のための提案を募集。(4月12日-22日) ○建築関連団体が連携して復興支援活動を行うため建築関連団体災害対策連絡会(9団体)を設置(4月14日)		03-3456-2051 (事務局)	<a href="http://www.aij.or.jp/aijhome.htm">http://www.aij.or.jp/aijhome.htm</a>
A003987	(一財)日本建築センター	東京都千代田区外神田6-1-8 立石 真	△一社団法人住宅瑕疵担保責任保険協会が設置する被災主要都市における被災住宅補修のための相談窓口職員を相談員として派遣する。(4月11日から実施)	△東日本大震災緊急支援のため、日本赤十字社を通じた義援金を寄附するとともに、役職員にも募集を行う。	03-5816-7511 (柴田)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A007152	(一財)日本口腔保健協会	東京都文京区本郷2-28-3 森本 基	<p>○東日本大震災における口腔ケア情報の提供 HP上に「Ⅰ.高齢者の健康を守るために」、「Ⅱ.子どもの健康を守るために」、「Ⅲ.食ベトレ体操でお口とのをきたえましょう」を発信(4/12~)</p> <p>○東日本大震災の口腔ケアボランティアの派遣 被災地住民の口腔ケア支援を目的として、社団法人日本歯科衛生士会へ歯科衛生士を派遣し、歯科医師とのチームによる避難所、施設等における口腔ケア活動を実施(5/29~6/5、6/12~6/19、7/10~7/17)</p> <p>○「東日本大震災復興支援プロジェクト・避難者支援キャラバン」への協力 避難者の健康的な生活リズムを取り戻すための支援として、NPO医療ネットワーク支援センター主催の避難者支援キャラバンへ歯科衛生士を派遣し、埼玉県加須市、都内の避難所におけるセルフケア支援及び口腔ケア用品、小冊子を提供(5/28、6/19、7/24、9/*)</p>	<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を職員から募集し、社団法人日本歯科衛生士会を通して寄附。(5/25)</p>	03-3818-4158 (根岸)	
A010827	(一社)日本コミュニティーガス協会	東京都港区西新橋1-2-9 会長 北嶋 一郎	<p>○ガス機器メーカー及び会員事業者に対し、被災地の支援要請と緊急車両許可取得協力(3月12日から実施)</p> <p>○被災地へ、物資(カセットコンロ、カセットボンベ、ガスストーブ、毛布、マスク、米、もち、水、カップラーメン等)を提供 (3月16日から発送開始)</p> <p>○支援物資(生活必需品)や支援サービス(ボランティア)、避難所(社宅、研修所)等の提供を全国の会員事業者へ要請中(3月23日から実施)</p>	<p>○被災者支援のため東北地方太平洋沖地震義援金を募集中 (3月18日から募集開始)</p>	03-3504-1896 (清原)	
A007131	(一社)日本コンピュータシステム販売店協会	東京都文京区湯島1-9-4 鳴原ビル2F 会長 大塚 裕司	<p>○被災された企業のため、IT機器の各メーカー災害復旧支援サイトをとりまとめ、当協会ホームページでリンクを張って情報提供を開始している。(3月18日より実施)</p> <p>○経済産業省からの住宅支援要請を会員に連絡し、理事会社の大塚商会・日本事務器の社宅を約1年間無償で被災者に提供することを申し出た。(3月24日に申請)</p> <p>△IT関連団体が協力して、経済産業省の後援を得て、災害復興支援を行うコンソーシアムを立ち上げて活動する。(近日報道発表予定)</p>		03-5802-3198 (松波)	<a href="http://www.icssa.or.jp">http://www.icssa.or.jp</a>  <a href="http://www.lightships.jp/teiden/">http://www.lightships.jp/teiden/</a>
A011178	(一社)日本作曲家協議会	東京都渋谷区初台一丁目19番4号 松下 功	<p>○被災地で統廃合される小中学校の校歌を、地域に根ざし復興に携わる地域住民、卒業生のために、オーケストラ版の伴奏を付けCD化して残す活動に協力している。当協議会としては、校歌をオーケストラが演奏するための伴奏譜に編曲する活動に会員が参加。現在までに20校分の編曲を完了。</p>		03-6276-1177(三好泉)	

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A005883	(一社)日本自動車連盟	東京都港区芝大門一丁目1番30号 日本自動車会館 田中 節夫	<p>ロードサービスに関する対応</p> <p>○ロードサービス特別支援隊の派遣 3月18日から被災地(おもに被害の大きい宮城県・岩手県)に「JAFロードサービス特別支援隊」を派遣した。5月末までに延べ150人のロードサービス隊員により、4,424件の被災車両の移動・搬出作業を実施した。現在も引き続き作業を行なっている。 並行して、5月13日から5月28日の間、被災者が所有する車両の無料点検サービスを行ない、期間中に334台の点検を実施した。</p> <p>○福島原発事故に伴う警戒区域内からの車両持ち出しへの協力 政府の原子力災害対策本部原子力被災者生活支援チームの要請を受け、立ち入り規制されている警戒区域(原発から半径20km圏内)の住民が残したままにしている車を持ち出す際の車両トラブルに対応した。 第1回目は6月1日と2日の両日に、持ち出された車両191台のうち99台に対し、「バッテリー上がり」「燃料補給」「タイヤのエア充填」の救援作業を実施した。 同生活支援チームによれば、被災者の持ち出し要望車両は合計5,000台あるとのことで、6月は残り2回で520台が予定されており、7月以降も引き続き協力していく。</p> <p>○ロードサービス料金 被災地域での地震または津波に起因する車のトラブルに対する救援作業に係る料金について、会員・非会員を問わず、部品・油脂・燃料代を除き、原則無料とした。(5月31日まで)</p>	<p>○被災地支援のため、義援金2,000万円を日本赤十字社に寄附した。</p> <p>○義援金受付口座を開設し、JAF会員をはじめ、一般の方からの義援金を受け付けた。なお、6月10日までにお寄せいただいた義援金1,502万8,473円を日本赤十字社に届けた。(受付期間3月18日～6月10日)</p> <p>○全国のJAF支部窓口にも募金箱を設置し、一人でも多くの方からのご協力を呼び掛けている。</p>	03-3438-2227 (経営企画部経営企画課 小早川)	<a href="http://www.jaf.or.jp/">http://www.jaf.or.jp/</a>
A006709	(一社)日本写真学会	東京都中野区本町2-9-5 東京工芸大内 会長 高田 俊二	<p>△津波で浸水した家族のアルバムや記念写真などの修復を手助ける活動として、当会の画像保存技術部会で培った技術を活かし、塩水、泥、砂などの被害状況に応じた修復条件方法確認の上、ホームページ への掲載を予定しています。</p> <p>△来たる2011年度(社)日本写真学会年次大会(5月26日～5月27日)で、津波で浸水した家族アルバムや記念写真の修復方法に関する技術内容の発表を予定しています。</p>	△来たる2011年度(社)日本写真学会年次大会の特別講演(5月26日)で、東日本大震災緊急支援のための募金活動を行い、日本赤十字などへの寄付を行う。	03-3373-0724 (山岸)	<a href="http://www.spsti.org">http://www.spsti.org</a>
A001914	(一社)日本循環器学会	京都府京都市中京区場之町599 Cube Oike 8F 理事長 松崎 益徳	<p>○後方支援病院の連絡体制確立:循環器系医療の全国応需情報をホームページに掲載</p> <p>○ドクターバンクの設立:ボランティア医師の募集および被災地からの依頼をマッチング</p> <p>○循環器疾患増加予防のための広報活動:ホームページによる情報提供</p>	<p>○学会からの義援金寄付支出</p> <p>○会員からの義援金寄付募集</p>	075-257-5830 (震災対策室 前川・清水)	<a href="http://www.j-circ.or.jp/">http://www.j-circ.or.jp/</a>
A017316	(一社)日本消化器内視鏡学会	東京都千代田区神田小川町3-22 タイムビル 理事長 上西 紀夫	<p>○本学会ホームページ上に次の2つの窓口を4月28日(木)に掲載しています。</p> <p>■被災地における消化器内視鏡に関連する要望事項等の受付窓口</p> <p>■学会会員で被災地への支援を希望される先生方への受付窓口</p> <p>* 詳細については、本学会ホームページ「支援・要望受付窓口」をご覧ください。</p>		03-3291-4111 (業務課長 北湯 英一)	<a href="http://www.iges.net/">http://www.iges.net/</a>
A004281	(一財)日本情報経済社会推進協会	東京都港区芝公園3丁目5番8号 機械振興会館内 会長 牧野 力	<p>○被災地に所在する企業で、プライバシーマーク及びISMS取得企業で有効期間の満了を迎える企業に対する申請時期の延長措置等</p> <p>○被災地に所在する企業で、電子データ交換(EDI)に利用される標準企業コードを取得している企業の更新期間延長・更新料の免除措置</p>	△東日本大震災緊急支援のための義援金を日本赤十字などへ寄附を行う。	03-3432-9371 (三宅)	<a href="http://privacymark.jp/news/2011/0325/index.html">http://privacymark.jp/news/2011/0325/index.html</a>  <a href="http://www.isms.iipdec.jp/oshirase/saigai.html">http://www.isms.iipdec.jp/oshirase/saigai.html</a>

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A007577	(一社)日本小児科医会	東京都新宿区西新宿5-25-11 保科 清	<p>○被災地へ、物資(ミルク、紙おむつ、紙コップ、おしりふき)を提供。(3月16日から実施)</p> <p>△東日本大震災緊急支援のための募金を会員に募集(震災復興のために使用)。</p> <p>○被災地へ、本会作成パンフレット「子どもの心のケアのために」を提供。(3月23日から実施)</p> <p>○各種メディア「被災地の子供たちの心のケアをする」関連記事への取材対応。(3月16日から実施)</p>		03-5308-7131 (傍島)	
A015951	(一社)日本女子大学教育文化振興桜楓会	東京都文京区目白台2-8-1 理事長 後藤 祥子	<p>○当社団の在住会員を通じて、岩手・宮城・福島・茨城の被災状況確認を3月24日付で実施。</p> <p>△東日本大震災義援金を募集し、NPO法人等、復旧活動に尽力している団体への支援等。</p>	△東日本大震災義援金を募集し、NPO法人等、復旧活動に尽力している団体への支援等。(再掲)	03-3942-6091 (内藤 絹子)	
A005155	(一社)日本書道院	東京都台東区上野桜木一丁目12番2号 中村 強	<p>○参加団体の毎日書道会と共同で募金活動を始めている。</p> <p>(また、近日中に常務理事会を開催する予定があるので、そこで日本書道院所属の東北在住会員への支援等についても議題になるとと思われる。)</p>	<p>○参加団体の毎日書道会と共同で募金活動を始めている。</p> <p>(また、近日中に常務理事会を開催する予定があるので、そこで日本書道院所属の東北在住会員への支援等についても議題になるとと思われる。)(再掲)</p>	03-3821-1246 (稲葉)	
A009663	(一社)日本私立医科大学協会	東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館1階 小栗 典明(事務局長)	<p>○本協会は、3月28日、東洋熱工業株式会社から本協会に対し、支援物資として災害避難時の緊急搬送・身体保護の「アイマツ」を寄贈したい旨の申入れを受け、同災害地にある東北3大学(岩手医科大学、東北大学、福島県立医科大学)へ出来る限り均等に配付すべく、加盟大学である岩手医科大学に直接連絡を取ると共に全国医学部長病院長会議を窓口として、東北大学、福島県立医科大学への連絡を行った。その後、3月30日に希望するマットの必要枚数について回答があり、本協会は、岩手医科大学に4,000枚、福島県立医科大学に10枚の配送の手配を行い、4月2日に岩手医科大学、4月4日に福島県立医科大学に到着した旨の連絡を受けた。</p> <p>○加盟大学は、被災地への医療支援として、大震災の直後(3月11日)から、被災地の病院、診療所、医療救護所、避難所等における医療救護、心のケア、ドクターヘリ等による患者搬送、災害時死体検案支援活動等を行うべく、5月16日現在で396チーム(派遣人数1,653名、延べ人数7,061名)を派遣した。</p> <p>また、物資の支援に関しても、25病院で72回にわたり、医薬品・医療材料・飲料水・重油等の支援を行った。</p> <p>これらの支援に関しては、今後も引き続き活動を行っていく。</p> <p>○中長期的な医療支援としては、モデル事業として、5月23日から7月31日までを予定として、加盟大学、国立大学、民間病院三者5施設が連携したリレー方式により、福島県の公立相馬総合病院・磐城共立病院に対する被災地医療支援に取り組んでいく。</p> <p>△5月15日から7月前半までを予定として、産業医科大学は、福島第一・二原子力発電所に対する急患発生時の初期対応、作業員の健康診断等への対応のため、医師81名(延べ数)を派遣する。</p>		03-3234-6691 (木藤 正憲)	<a href="http://www.idaikyo.or.jp/0311.html">http://www.idaikyo.or.jp/0311.html</a>

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A015379	(一社)日本私立大学連盟	東京都千代田区九段北4-2-25 私学会館別館7階 会長 清家 篤	<p>○加盟大学のうち宮城県に拠点をもつ大学の学生および教職員の安否確認をHP(3月16日)及び河北新報(3月18日)にて行った。</p> <p>○東北・北関東地区の加盟大学の被災状況の実態把握とともに、とくに甚大な被害を被った4法人へお見舞金を送るとともに、3年間に亘る会費減免措置を決めた。(4月1日)</p> <p>○被災地をはじめ震災の影響による学生の就職に係る内定取消の回避・防止等に関する要望を文部科学大臣、厚生労働大臣、経済団体あてに届けた。(3月28日)</p> <p>○文部科学省からの依頼により「被災地からの県外避難についての受入可能施設」のアンケート調査(3月18日)、さらに「今夏に向けた電力需給対策に関する大学の対応」について加盟大学あてに意見や提案のご協力をお願いし(3月30日)、その結果を文部科学省へ情報として提供した。</p> <p>○文部科学省から東京電力管内に所在する大学等を対象に、電力需給対策についてアンケートを実施しているが(4月6日)、連盟においても東京電力管内に所在する加盟大学(65大学)に対して電力需給対策に関する基礎情報の提供のご協力をお願いした。(4月16日)</p> <p>○加盟大学における震災への取り組みをホームページにて随時紹介し、社会へ情報を発信し被災校の復興の一助としている。(4月14日以降随時)</p> <p>○他の大学団体機関と連携し、電力需給対策についての研究協議会を開催予定(4月28日)</p> <p>○被災した加盟校の学生支援のため、資料室を公開し、就職活動や勉学等に役立つように提供している。(4月下旬)</p>	<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金募集口座を開設し一般募集を行っている(3月30日～5月31日)。集まった義援金を日本赤十字社へ寄附予定</p>	03-3262-2420 (出口)	<a href="http://www.shidairen.or.jp/">http://www.shidairen.or.jp/</a>
A008030	(一社)日本船舶機関士協会	東京都千代田区麹町4-5 武田 和彦		<p>○東日本大震災の支援金を募集し、(公財)日本財団へ寄附。 (死者・行方不明者の遺族・親族に対する弔慰金、見舞金の支給、漁船等を失った事業者らに対する緊急支援融資、100万円以下のNPO、ボランティア活動を支援) 3月18日に弊協会役員からの支援金を寄附、その後ホームページに公開し、順次会員からの支援金の寄附を実施。なお、弊協会は昨年度から(公財)日本財団の助成事業を実施している。 (3月17日から実施)</p>	03-3264-2518 (宮寺重男)	<a href="http://www.marine-engineer.or.jp">http://www.marine-engineer.or.jp</a>
A013534	(公社)日本造園学会	東京都渋谷区神南神南1-20-11 造園会館6F 会長 武内 和彦	<p>○公共施設緑地の被災の状況や、避難等の救済への機能評価を調査するとともに、「ランドスケープの再生を通じた震災復興」を掲げ、風景や自然環境との豊かな関わりを基軸とした復興像の提案をすることで、被災された地域への支援活動を行う。(5月より開始)</p>		03-5459-0515 (伊藤)	<a href="http://www.landscapearchitecture.or.jp/dd.aspx">http://www.landscapearchitecture.or.jp/dd.aspx</a>
A013920	(一社)日本塑性加工学会	東京都港区芝大門1-3-11 会長 石川孝司	<p>○東日本大震災で甚大な被害を受けた賛助会員の企業に対し、平成23年度賛助会員会費を免除することにした。会費免除を希望する場合は、所属支部長宛に8月16日までに申請書を提出し、支部長から本部に申請する。なお、すでに平成23年度会費が支払われている場合は、返金する。 (申請期間:8月16日) 対象支部:東北・北海道支部、東関東支部、北関東・信越支部</p> <p>○東日本大震災で甚大な被害を受けた会員に対し、平成23年7月1日以降に平成24年3月末日までに開催する本部企画の講座、シンポジウム、セミナー、フォーラムへの参加費用を無料にする。条件を満たす場合は、参加登録時にその旨を備考に記載することで、簡単に申請できるように配慮した。(実施期間:平成24年3月末日までに実施の行事) 対象支部:東北・北海道支部、東関東支部、北関東・信越支部</p>		03-3435-8301 (事務局長 中村 敬一)	<a href="http://www.istp.jp/ip08/index6.php?list_id=2403&amp;board_type=osirase">http://www.istp.jp/ip08/index6.php?list_id=2403&amp;board_type=osirase</a>

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A001428	(一社)日本鉄道施設協会	東京都台東区上野1-1 1-9 馬場 亮介			○東日本大震災緊急支援のため、協会誌へ1口3万円の義援金広告の募集を3月17日から開始し、集約して全額日本赤十字社へ寄付を行います。(4月号で103口募集済み、5月号募集中で4月4日現在33口募集済み)	03-5846-5300 (秋元)
A008084	(一社)日本時計協会	東京都千代田区九段北 一丁目12番11号 九段ス カイビル4階 服部真二			○東日本大震災緊急支援のための義援金5,000,000円を、日本赤十字社へ寄附を行う。(平成23年4月11日実施)  ○会員企業より紹介があり、台湾の梅華精密工業股份有限公司より日本で義援金を出したいとの連絡があり、日本の連絡所とコンタクトを取り、赤十字社を通して義援金を送った。	03-5276-9339 (総務部 岡部晶夫)
A013334	(一社)日本土壤肥料学会	東京都文京区本郷6-26- 10-202 会長 南條 正巳	○ワーキンググループを作り、これまでの試験研究成果から、原発事故による放射性物質の飛散が土壌・農作物等に及ぼす影響についてまとめ、当学会のホームページに掲載して情報提供をしている。①原発事故関連情報(1):放射性核種(セシウム)の土壌-作物(特に水稻)系での動きに関する基礎的知見(3/28)。②原発事故関連情報(2):セシウム(Cs)の土壌でのふるまいと農作物への移行(4/12)。③原発事故関連情報(3):放射性ストロンチウム(Sr)の土壌-作物系での動きに関する基礎的知見(4/15)。④放射性セシウムに関する一般の方むけのQ&Aによる解説(4/18)。			03-3815-2085 <a href="http://jssspn.jp/">http://jssspn.jp/</a>
A002594	(一財)日本特許情報機構	東京都江東区東陽4-1 -7 佐藤ダイヤビルディング 内 理事長 越智 謙二			○東日本大震災緊急支援のための義援金を財団内で募集し、日本赤十字社へ寄付いたしました。(3月31日に日本赤十字社に50万円を寄付(Ja pio役職員一同)	03-3615-5511 (総務部長向坪清)
A004507	(一社)日本乳業協会	東京都千代田区九段北1 丁目14番地19号 古川 紘一	○会員企業の協力の下、3月14日から被災地へ育児用粉ミルクを提供。(4月20日現在60,712缶(51,605kg):育児用粉ミルクが必要な被災乳児の約2.9カ月分に相当。約1.5億円相当を提供)。  ○被災地の酪農生産者へ義援金として1億円を支出(3月30日に実施)。		○被災地の酪農生産者へ義援金として1億円を支出(3月30日に実施)。(再掲)	03-3261-9161 (総務部 東倉(とうくら))  <a href="http://nyukyoku.jp/topics/2011_0331_2.html">http://nyukyoku.jp/topics/2011_0331_2.html</a>  <a href="http://nyukyoku.jp/topics/2011_0331.html">http://nyukyoku.jp/topics/2011_0331.html</a>
A007108	(一社)日本熱供給事業協会	東京都港区西新橋1-6 -15 鳥原光憲			○東日本大震災緊急支援のための日本赤十字社を通じた義援金について、会員会社に対してできるだけだけの支援、協力を要請。(3月18日に実施)	03-3592-0852 (宮本光夫)

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A012705	(一社)日本脳神経外科学会	東京都文京区本郷5-25-16 石川ビル4階 理事長 寺本 明	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1. ホームページへの掲載 <ul style="list-style-type: none"> <li>・被災地(東北、関東)の診療情報、診療の可否など(4月1日削除)</li> <li>・他学会等からの脳神経外科情報</li> <li>・震災後の医療相談Q&amp;Aと質問箱(掲示板)</li> <li>・震災後特設掲示板</li> </ul> </li> <li>○ 2. 震災避難者住環境整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>・一部避難場所へのプライバシー保護と環境設備のためのパネル設置(2,000千円強)</li> </ul> </li> <li>○ 3. 3月25日第2次震災による被害アンケート調査</li> <li>○ 4. 震災復興支援特別委員会を組織</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 1. 一般義援金として中央共同募金会へ15,000千円送金(3月18日)</li> <li>○ 2. 会員義援金として、脳神経外科医療復興を目的に平成23年度予算に補正予算として、50,000千円計上</li> <li>△ 上記2. について、次年度予算へも同額計上予定</li> <li>○ 3. 上記2と目的を同じとする、会員からの寄附金を募集中(5月末日現在18,500千円強)</li> <li>△ 4. 上記2.3を震災復興支援特別委員会において支援方法を審議のうえ、被害施設の中で義援金受諾の希望のあった31施設に64,000千円を配付。</li> </ul>	03-3812-6226 (飯塚 正人)	<a href="http://ins.umin.ac.jp">http://ins.umin.ac.jp</a>
A007110	(一社)日本パン工業会	東京都中央区日本橋兜町15番12号 飯島 延浩	○災害発生直後より、農林水産省をはじめとする関係省庁や各自治体と連携しながら、食料支援活動に総力を挙げて取り組み、3月末現在、会員各社で963万個の主に菓子パン、おにぎりを被災地に提供した。		03-3667-1976 (上野)	<a href="http://www.nankougovokai.or.jp/">http://www.nankougovokai.or.jp/</a>
A015142	(一社)日本ブラジル中央協会	東京都港区新橋1-17-1 新幸ビル3階 清水 慎次郎		<ul style="list-style-type: none"> <li>○被災在日ブラジル人のための義援金募集(2011年5月末まで)</li> <li>○募金活動で集められた義援金全額を在日ブラジル大使館に寄贈し、被災者のために有効に活用予定</li> </ul>	03-3504-3866 (事務局長:金子)	<a href="http://www.nipo-brasil.org/news.htm">http://www.nipo-brasil.org/news.htm</a>
A002011	(一社)日本粉体工業技術協会	京都市下京区烏丸六条上ル北町181番地 大川原 武	○「復興アクション」の一環として、粉じん爆発委員会(7月15日 14名)を仙台で開催し、翌16日宮城県土木部の案内で被災地を視察した。引き続き、常務会(15名・7月20日)を仙台にて開催。また技術セミナーを東北大学、宮城大学等と連携して仙台で開催する。[10月4日、東北6県からの無料参加(120名)を呼びかけている]	○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行う。(募集期間は4月13日～6月30日まで。個人は一万円/人、法人は三万円/社を目安に募集。募集結果は4,874,028円の義援金が集まり、これに協会拠出分2,125,972円を加えた合計7,000,000円を8月30日、日本赤十字社を通じ寄付した。)	075-354-3581 (専務理事 辻 義廣)	<a href="http://www.appie.or.jp">http://www.appie.or.jp</a>
A002352	(一財)日本文化用品安全試験所	東京都墨田区東駒形4-22-4 小林 盾夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>△東日本大震災にかかる復旧事業に関し、損壊した建物から飛散している可能性のあるアスベスト調査のため、当財団環境計量部に測定チームを作り、地元自治体等の指示に従い復旧支援活動を行う。</li> <li>△東日本大震災による避難者向け仮設住宅建設時における室内化学物質濃度の測定チームを当財団環境計量部に設け地元自治体、建設企業等の指示に従い仮設住宅建設支援活動を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東日本大震災緊急支援のため職員からの義援金及び当財団からの義援金合計約80万円を4月8日日本赤十字社へ寄託した。</li> </ul>	03(3829)2511 (総務部長:大久保) 03(3829)2512 (環境計量部長:柿沼)	
A008359	(一社)日本マーケティング・リサーチ協会	〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町1-9-9 石川LKビル2階 田下 憲雄	○会員社が行った「東日本大震災に関連する調査」の結果を、協会HP「JMRA会員社からのお知らせ」で公表し、一般にも情報提供。(3月31日からHPに掲載、情報提供があれば順次掲載)	○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行う。(3月25日から募金開始-4月12日に日本赤十字社へ寄付予定)	03-3256-3101 (事務局 立石 憲彰)	<a href="http://www.imra-net.or.jp/index.php">http://www.imra-net.or.jp/index.php</a>  <a href="http://www.imra-net.or.jp/notice/detail.php?document_id=2360">http://www.imra-net.or.jp/notice/detail.php?document_id=2360</a>
A007516	(一社)日本養豚協会	東京都渋谷区代々木1-37-20 志澤 勝	<ul style="list-style-type: none"> <li>○東日本大震災復旧支援のための寄附を募集。(養豚生産者を中心とした被災者・被災地への見舞金の贈呈)(3月25日から実施)</li> <li>○東日本大震災緊急支援のため被災地の避難所での豚肉を使った炊き出し(4月下旬～5月中旬を予定)</li> </ul>		03-3370-5473 (小磯)	<a href="http://www.jpna.biz/">http://www.jpna.biz/</a>

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A007151	(一社)日本旅行業協会	東京都千代田区霞が関 3-3-3 金井 耿	<p>○会員及び当協会の職員から震災ボランティアの参加を募り、宮城県東松島市にてボランティア活動を行なった。(4月、5月、6月に実施、参加者合計140名)</p> <p>○東日本大震災からの復興に向けた宣言を発表(4月15日新聞広告掲載)</p> <p>○「日本を元気に、旅で笑顔に。」スローガン作成、ロゴを作成し会員へ配布中</p> <p>○招待旅行の実施、被災された小学生と保護者450組900名を夏休みに東京都内への招待 公益社団法人日本バス協会と共催</p> <p>①7月24日(日)福島駅発(～7月26日(火)福島駅着) (150組)300名 ②7月26日(火)仙台駅発(～7月28日(木)仙台駅着) (150組)300名 ③8月6日(土)盛岡駅発(～8月8日(月)盛岡駅着) (150組)300名</p> <p>○日本からの“ありがとう”キャンペーンの実施 日本政府観光局との共催 (東日本大震災後、世界各国から寄せられた様々な支援や温かいメッセージに対して、日本からの“ありがとう”の気持ちを海外に伝える活動 日本から出国する旅行者に「ありがとう絵はがき」20万部(1部:3枚セット)を会員会社、空港等で配布、これから海外に出かける人が、絵はがきのメッセージとともに日本の元気を伝えるキャンペーン)</p> <p>△理事会を仙台にて開催予定、あわせて現地視察と関係機関との意見交換を行ない、震災後の現状把握と復興支援を協議予定(7月中)</p>	<p>○東日本大震災に対する支援のため、当協会の会員及び職員から義援金を募集中、義援金は日本赤十字社へ寄附する予定</p>	03-3592-1271 (総合企画部 池田良)	<a href="http://www.iata-net.or.jp/">http://www.iata-net.or.jp/</a>
A016263	(一社)日本リモートセンシング学会	東京都千代田区神田小川町2-8-16 三恵ビル2F 会長 六川 修一	<p>○学会ホームページに震災のリモートセンシング画像へのリンクを設置し、情報アクセスを行いやすくしている。</p>		03-3293-0514 (事務局)	<a href="http://www.rssi.or.jp/sinntvaku/youhou/RsEarthquakeLink2.html">http://www.rssi.or.jp/sinntvaku/youhou/RsEarthquakeLink2.html</a>
A003064	(一社)日本レコード協会	東京都港区北青山2-1 2-16北青山吉川ビル 石坂 敬一	<p>△震災の影響を受けた被災地の放送局に対して、放送二次使用料の支払い期日の延期または被害状況に応じた使用料減免等の措置を検討中</p> <p>△震災の影響を受けた被災地のCDレンタル店に対して、被害状況に応じた使用料等の返金などの措置を検討中</p> <p>△震災の影響を受けた被災地のCD販売店に対して、会員各社の判断により商品代金の支払い猶予、販売不能商品の返品・交換などの対応を個別に講ずる予定</p> <p>△被災地の復興を「心の癒し」の面で支援するため、避難所へのCD寄贈を検討中。避難所ごとの必要性和送付手段、CD再生環境の有無などを今後確認しながら準備を進める予定。</p>	<p>○被災地への義援金として、中央共同募金会を通じて300万円を寄付(3月24日)</p>	03-6406-0511 (畑)	<a href="http://www.riai.or.jp/release/2011/pr110324.html">http://www.riai.or.jp/release/2011/pr110324.html</a>
A007294	(一社)ニューガラスフォーラム	東京都新宿区百人町3-21-16日本ガラス工業センター2F会長 山中 衛		<p>○東日本大震災緊急支援のため、任意連合体である、「ガラス産業連合会」から3月22日、社会福祉法人中央共同募金会へ寄附を行った。</p> <p>○当フォーラムは、(一社)ニューガラス(一社)日本硝子製品工業会、板硝子協会、硝子繊維協会、電気硝子工業会、日本ガラスフォーラム、びん協会の6団体で構成される「ガラス産業連合会」の一員として、上記の寄附に貢献した。</p>	03-6279-2605 (専務理事 上杉勝之)	<a href="http://www.newglass.jp/">http://www.newglass.jp/</a>

は 行

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A005544	(一財)バイオインダストリー協会	東京都中央区八丁堀2-26-9 大石 道夫	○東北エリア在住の大学院生が、当財団が実施する人材育成セミナーへ参加する場合、旅費及び参加費を当財団が負担する。(従来は参加者の自己負担)(8月頃実施予定) △財団が開催するセミナー、講演会、フォーラム等でバイオマスエネルギーの有効活用策を検討し、復興に貢献できる可能性を探る。		03-5541-2731 (村)	
A001793	(一財)阪大微生物病研究会	大阪府吹田市山田丘3番1号大阪大学内 東 雍		○法人よりの義援金として、金30,000,000円を「日本赤十字社 東北関東大震災義援金」口座に緊急に拠出した。(平成23年3月22日理事会審議、平成23年3月31日拠出実施) ○法人内で職員に対し「東日本北地方太平洋沖地震」被災地への義援金の募集活動をし、募金額1,358,489円を、日本赤十字社及び香川県観音寺市社会福祉協会に送金した。(平成23年3月16日～同年3月22日)	06-6877-4804 (大塚映真)	
A004334	(一社)不動産証券化協会	東京都港区赤坂1-9-20 岩沙 弘道	○「計画停電に伴う節電の徹底等」を会員に周知し、(1)徹底した節電、(2)支障抑制策の早急な実施、について指示を徹底するよう依頼(平成23年3月15日、16日)	○東日本大震災緊急支援のための協会からの義援金として、500万円を日本赤十字社へ寄附(平成23年5月13日)	03-3505-8001 (総務部 山口)	
A008523	(一社)プラズマ・核融合学会	愛知県名古屋千種区 内山3-1-1-4F 会長 本島 修	○学術団体として出来ることを検討し、プラズマ及び核融合分野の大学及び研究機関の被害状況の把握を実施した。 △学会会員の中の被災者に関しては、年会費を免除することで支援することを検討している。 △被害を受けた大学及び研究機関の学術活動が停滞しないようにコミュニティ全体で研究活動、あるいは学生教育が支援できる体制作りを検討するための情報収集、及び各機関が連携するための窓口を学会内に設置することを検討している。	△学会に在庫として保管している学術雑誌の売り上げを、震災復興活動支援のための寄附とすることを周知して、義援金を集めることを検討している。	052-735-3185 (事務局)	
A002559	(一財)ベターホーム協会	東京都渋谷区渋谷1-12-15 西尾 南美子		○東日本大震災支援のため、協会より義援金200万を「宮城県災害対策本部」へ寄附を行う。(3月22日実施済) ○東日本大震災支援のため、協会職員、維持会員より義援金を募集し、「仙台市災害対策本部」へ寄附を行う予定。(3月下旬より募集実施中) ○東日本大震災支援のため、お料理教室の受講生より義援金を募集し、「仙台市災害対策本部」へ寄附を行う予定。(4月8日から募集実施)	03-3407-0471 (上田、川原)	
A006950	(一財)貿易研修センター	東京都港区虎ノ門一丁目1番20号虎ノ門実業会館2階	△組織として役職員が被災地のボランティア活動を支援できるよう規定類の改正に着手。 △復興が落ち着いた段階で、在日外交官等を対象としたインダストリアル・ツアーを実施し、被災地の復興が着実に進んでいることを認識してもらうこととする。	○東日本大震災支援のために財団として日本赤十字社に寄付を行った。(3月30日) △今後、月一回開催予定の国際情勢講演会で義援金を募集し、日本赤十字社へ寄附を行う予定。	03-3503-6621 (竹中)	

法人コード	法人名	住所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A9136	(一財)法曹会	東京都千代田区霞が関1-1-1 永野 厚郎	<p>○東日本大震災の罹災地である法曹会正会員の所属する東京、仙台管内の職員に対し、4月7日、本会から見舞金を贈呈した。見舞金の配分等活用については、本会会員に限定せず、現地の庁に一任している。</p> <p>○東日本大震災の被災地域に住居を構える本会特別会員に対して、年会費相当額を見舞金として贈呈(会費を徴収しない取扱)した。</p>	<p>○東日本大震災緊急支援のための見舞金を、左記活動のとおり、東京高裁管内、仙台高裁管内、東京高検管内及び仙台高検管内の被災職員に対して贈呈した。</p> <p>○東日本大震災緊急支援のための見舞金を、左記活動のとおり、被害地域(平成23年東北地方太平洋沖地震にかかる被害地域第10報まで(法適用日平成23年3月11日))に居住する本会特別会員に対して贈呈した。</p>	財団法人法曹会 総務部庶務課 (二見)	
A005503	(一財)ポークン品質 評価機構	大阪府大阪市中央区上 町1-18-15 堀場 勇人		<p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を法人として100万円、日本赤十字へ寄附を行う。(3月28日実施)</p> <p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を従業員を対象に募集し、また海外業務提携機関からも義援金を頂いており、日本赤十字へ寄附を行う。(3月18日~4月8日実施)</p>	06-6762-5881 (社)	
A012738	(一財)放送大学教育 振興会	東京都港区虎ノ門1-14-1 井上 孝美	○当振興会の印刷教材を教科書等として利用している被災地の大学に通う被災学生に印刷教材の献本を実施中	△義援金の寄附を検討中	03-3502-2750	
A008025	(一財)本願寺文化 興隆財団	京都市山科区上山旭 山町8-1 理事長 大谷暢順	<p>○東本願寺東山浄苑参詣者と当財団職員を対象に、見舞金を勧募・於東本願寺東山浄苑(3月18日~3月24日)</p> <p>○当浄苑で犠牲者追悼法要を厳修(毎日)</p> <p>○当財団理事長の名代として、僧侶職員等を宮城県へ派遣。被災地並びに遺体安置所等での犠牲者追悼法要執行(4月8、9、10日)</p> <p>○罹災した当浄苑壇籍者全員に向け、見舞金を直接手交あるいは、郵送…東北、関東</p> <p>○全ての犠牲者、被災者へ、当財団理事長による追悼並びにお見舞いの言葉を発表し、被災者有志へ職員が直接手交</p> <p>○葬儀が執行できない被災者の窮状を鑑み、念珠、線香等を被災地で市民等に手交</p>		075-551-3007 (本願寺文化興隆財団 外事部長 田井野章 浩)	<a href="http://www.honganjifoundation.org/">http://www.honganjifoundation.org/</a>

ま 行

A006435	(一財)丸文財団	東京都中央区日本橋大 伝馬町8-1 島津久厚	○「東北大学震災寄付金」に対して、100万円の義援金寄付を実施。		03-3661-1881 (丸川)	
---------	----------	------------------------------	----------------------------------	--	----------------------	--

法人コード	法人名	住所代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A009306	(一財)みなと総合研究財団	東京都港区虎ノ門3-1-10 第2虎の門電気ビルディング3・4階 理事長 大村 哲夫	<p>○当財団が、これまで自主事業として行ってきた海面処分場の計画・設計・維持管理やリサイクルポート等の研究成果等を生かし、東日本大震災による広域かつ大量のがれき処理を効率的に進めるため、海上輸送のネットワークを活用した広域処理を取り入れたがれき処理対策について、また、がれきの有効活用方策とともに防災や土地利用のあり方等について検討を行っている。このため、財団内に「津波に強い港まちづくり研究会」を立ち上げた。(4月14日) その研究成果をとりまとめ、国土交通省に提言した。</p> <p>○同研究会の研究成果の一端について、一般市民に公開される「第4回みなと総研フォーラム」において「津波廃棄物発生量推計と広域対応」と題する調査報告を行った。(12月7日)</p> <p>○当財団が港湾の利用促進や港湾・海域環境の保全・再生等に関する調査研究を行う大学や研究機関、NPO等の活動を支援するために助成する「未来のみなとづくり助成」において、津波被害からの復興計画の策定や津波被災の際の避難行動への障壁等の解明に資する2つの調査研究に対し、助成を行うこととした。(9月6日)</p> <p>○大震災に遭遇した東北地域の復興を支援するために、当財団の機関誌「みなと総研」の第2号を震災復興特集として、「よみがえれ！東北 東北から送る元気な復興メッセージ」と題して、被災地で復興に向けて真摯に努力されている10名の方々の声などを特集して発行した。(10月)</p> <p>○「東日本大震災被災者の皆様へ美味しい蕎麦を届ける会」の主催するボランティア活動に協賛して、同会が被災者の避難所である福島県双葉町埼玉支所(埼玉県加須市(5月15日、7月24日))、宮城県気仙沼中学校避難所(8月21日)、宮城県七ヶ浜ボランティアセンター(10月2日)で行った蕎麦打ち、温かい蕎麦の提供の活動に対して支援を行った。</p>	<p>○被災県の宮城県、岩手県及び福島県の3県に直接それぞれ100万円(合計300万円)を寄付した。(5月12日)</p> <p>○東日本大震災緊急支援のための義援金を募集し、日本赤十字社に寄付した。(3月)</p>	03-5408-8292 (企画部長 細川泰廣)	<a href="http://www.wave.or.jp/">http://www.wave.or.jp/</a>
A010539	(一財)向科学技術振興財団	東京都中野区本町4丁目38番地12号 向 海男	△今年度の研究助成に東日本大震災で被災した関東・東北地区の優先枠1件以上を設けて、優先して研究助成することを検討中(6月ごろから募集を予定)	○平成23年4月25日 義援金寄附  東日本大震災緊急支援のため義援金として、向財団より金20万円を日本赤十字社に寄附をした。	03-3350-1116 (事務局長 佐藤 裕)	
A009382	(一社)茗溪会	東京都文京区大塚112-0012 西野 虎之介	△東日本大震災で被災した筑波大学学生に対する支援を検討中。  △大震災で被災した本会会員に対する支援策を検討中。		03-3941-0136 (田中 正造)	

ら 行

A006135	(一財)ライフ・プランニング・センター	東京都港区三田三丁目12番12号 笹川記念会館11階 理事長 日野原 重明		○東日本大震災救援のための救援募金を始め日本赤十字等へ寄附を行う。(4月1日から8月末までの期間、募金を行う。)当財団の機関紙である「教育医療」4月号で発表した。	03-3454-5068 (本部事務局 常務理事・事務局長 朝子芳松)	
A002098	(一財)ラスキン文庫	東京都中央区築地2-15-15 秋山 康男	<p>○当文庫は、優れた自然観察眼と環境保護の意識を有し、文化財保護運動・ナショナルトラスト創設にもかかわった英国の美術批評家・社会活動家ジョン・ラスキンの思想の普及・啓発に貢献する活動をおこなっており、震災の一月半後の2011年4月23日には、近代の都市計画における居住環境の快適さ・住み心地のよさの指標を意味する「アメニティ」をテーマとした研究講座を開催し、被災地の復興計画にアメニティの観点をいかにして取り入れるかを考察・議論した。</p> <p>「アメニティ」を考える —ラスキンの「想像力」と現代社会</p> <p>講師： 横山千晶(慶應義塾大学教授) 大石和欣(名古屋大学准教授)</p> <p>日時： 2011年4月23日(土) 午後1時30分より 会場： 中央大学駿河台記念館</p>		03-3542-7874 (岩崎・林)	<a href="http://homepage2.nifty.com/ir/uskinn/seminar.html">http://homepage2.nifty.com/ir/uskinn/seminar.html</a>

法人 コード	法人名	住 所 代表者名	支援活動の概要		連絡先(担当者名)	URL
			活動	寄附		
A002924	(一財)リモート・センシング技術センター	東京都港区六本木1-9-9 六本木ファーストビル12F 吉川 一雄	<p>○平成23年3月31日から、(株)NTTデータと共同で、復興支援を目的とした「だいち」及びタイ国衛星「THEOS(テオス)」を使い、震災前後の比較可能となる「衛星画像地図」を整備。WEBを介し無償提供実施。</p> <p>「衛星画像地図」とは、衛星画像と道路や公共施設などの地図情報を重ね合わせた座標(緯度、経度)情報を含む情報。同情報データに利用者による文字、図形など書込みが可能であり、距離・面積の計測が可能であることから、被災地の被害状況等の説明や把握に活用が可能。</p> <p>対象地域は、岩手、宮城、福島、茨城北部の一部。</p> <p>○「衛星画像地図」の紙媒体での現地(市区町村自治体や避難地区など)への無償配布を実施中。同計画に賛同いただいた手塚山学院大学(大阪府)や日本ヒューレット・パッカド株式会社による協力を得て対象地域の震災前後の画像約2500枚を紙媒体に印刷し、関連自治体等へ配布中</p>		03-5561-4537 (石館、稲葉)	<a href="http://www.restec.or.jp/?p=11728">http://www.restec.or.jp/?p=11728</a>  <a href="http://alosemergency.restec.or.jp/">http://alosemergency.restec.or.jp/</a>  <a href="http://www.sinsai.info/ushahidi/reports/view/15619">http://www.sinsai.info/ushahidi/reports/view/15619</a>